

かわはら先生の原発出前授業

ー福島は今どうなっているのかー

12月2日
土曜日

10時～11時30分

札幌市
北区民センター

(北25条西6丁目)

3階講義室

参加費
300円

2011年3月11日に起きた福島第一原発の事故をきっかけにはじまった、かわはら先生の「原発出前授業」は、その後テーマに「憲法」が加わり、今年11月で420回を超えました。福島の子どもたちを放射能から守るための活動の支援も行い、毎年福島に通って現状を見つめてきたかわはら先生に、今回は、今、福島で何が行われているかを中心にお話ししていただきます。当日午後1時から「泊原発の廃炉をめざす札幌北区の会」の例会もあります。気軽な気持ちで、こちらもどうぞご参加ください。

<かわはら先生 プロフィール>

川原茂雄。

札幌学院大学人文学部人間科学科教授。

1957年北海道長沼町生まれ。日本大学文理学部哲学科卒業。1980年北海道北部の下川商業高校の社会科教諭となり、3.11以後「原発出前授業」を始める。

著書に『高校教師かわはら先生の原発出前授業①②③』（明石書店・2012年）ほか多数。

主催：泊原発の廃炉をめざす札幌北区の会

〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ2階

札幌市民活動サポートセンター内 レターケースNo.256 メール hairo.kitaku@gmail.com

※ 当日参加大歓迎。ただし会場準備等のためメールや郵送で事前申し込みをしていただくと助かります

